

寄贈図書リスト

孔子の見た星空  
福島久雄, A5, 260p, 2,472 円, 大修館書店,  
読み物

Edwin Hubble

Gale E. Christianson, A5, 420p, £19.50, Institute  
of Physics Publishing Bristol and Philadelphia, 読み物

月報だより

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果 (前所属)
3. 着任時期

国立天文台理論天文学研究系助手

1. 第 89 巻 5 号
2. 和田桂一 (北海道大学情報処理センター)
3. 1997 年 5 月 16 日

宇宙科学研究所次世代探査機センター助教授

1. 第 89 巻 8 号
2. 中川貴雄
3. 1997 年 2 月 1 日着任

立教大学理学部物理学教室専任教員

1. 第 89 巻 9 号
2. 平原聖文 (東京大学大学院理学研究科地球惑星物理学専攻)
3. 1997 年 5 月 1 日着任

研究会・集会案内

第 19 回宇宙ステーション利用計画  
ワークショップ

一宇宙ステーション (JEM) 利用の幕開け—

開催日時: 平成 9 年 7 月 1 日 (火) 10:00 ~ 17:00  
2 日 (水) 10:00 ~ 17:00

開催場所: 砂防会館 シェーンバッハ・砂防  
(住所: 東京都千代田区平河町 2-7-5)

会合内容: 7 月 1 日 (火) 全体会

宇宙ステーション日本取付型モジュール (JEM) の利用などに関する講演及び討議. 宇宙ステーションの利用計画概要. NASA (米), ESA (欧), CSA (加), ロシアの宇宙環境利用に関する現状, 方向性, 日本モジュール (JEM), 曝露部の利用選定評価の結果などの紹介.

7 月 2 日 (水) 分科会

微小重力科学, ライフサイエンス, 理工学・通信, 観測 (天体, 地球) 宇宙医学各分野に分かれた JEM 利用方針に関する意見交換など.

主催者名: 科学技術庁, 宇宙開発事業団, (財) 宇宙環境利用推進センター, (財) 日本宇宙フォーラム

参加費: 無料

詳細問い合わせ先:

(財) 宇宙環境利用推進センター 調査研究部

担当: 中野邦男

〒169 東京都新宿区早稲田 3-30-16

TEL03-5273-2442

FAX03-5273-0705

国立天文台水沢観測センター施設公開のお知らせ

期 日: 平成 9 年 6 月 14 日 (土) 午前 10 時 ~ 午後 4 時

場 所: 岩手県水沢市星ガ丘町 2-12

国立天文台水沢観測センター

電話 0197-22-7111

公開施設: 10 m アンテナ, 重力絶対観測室, コンピュータ室, 木村記念館等

講演会: 「探査機で月を探る—大型月探査機 2003 年打ち上げに向け研究開始—」

河野宣之 (国立天文台地球回転研究系教授)